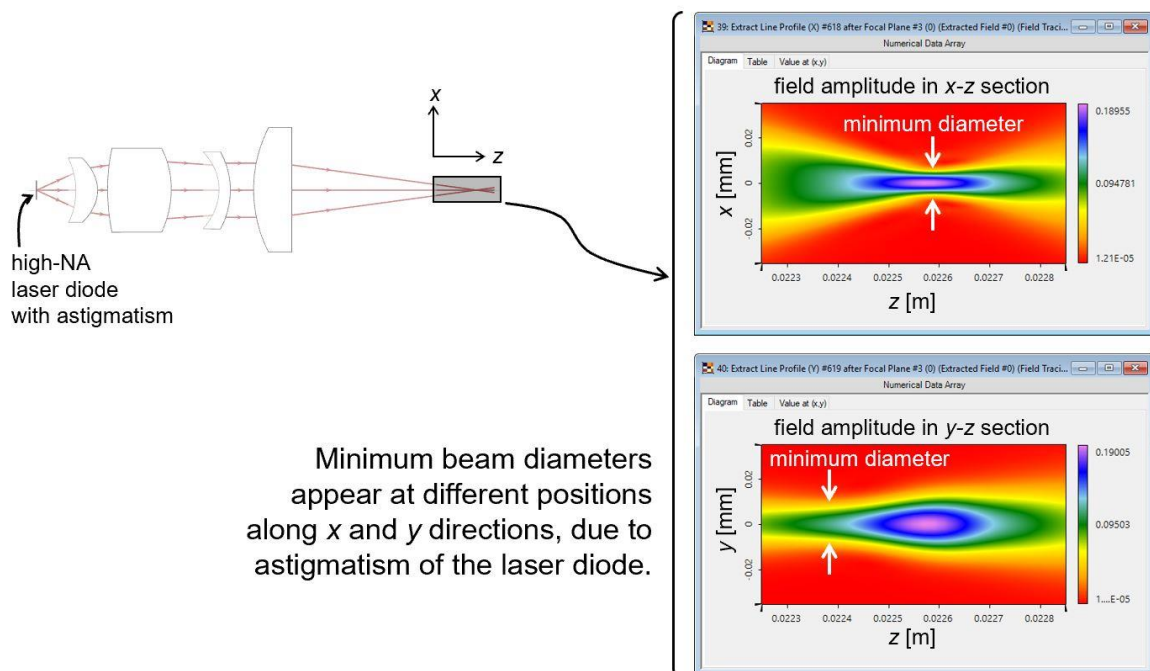


焦点領域の電磁場の調査

光軸に沿った焦点領域を通る伝播の間に、電磁場がどのように変化しているかを理解することは重要です。

VirtualLab Fusion では、parameter run を使うことによって、一連の面に沿って電磁場の走査を実行することができます。それにより焦点領域内部の電磁場の完全な情報にアクセスすることができます。特に、高 NA 集光によって引き起こされる全ての最終的なベクトル効果が考慮されます。

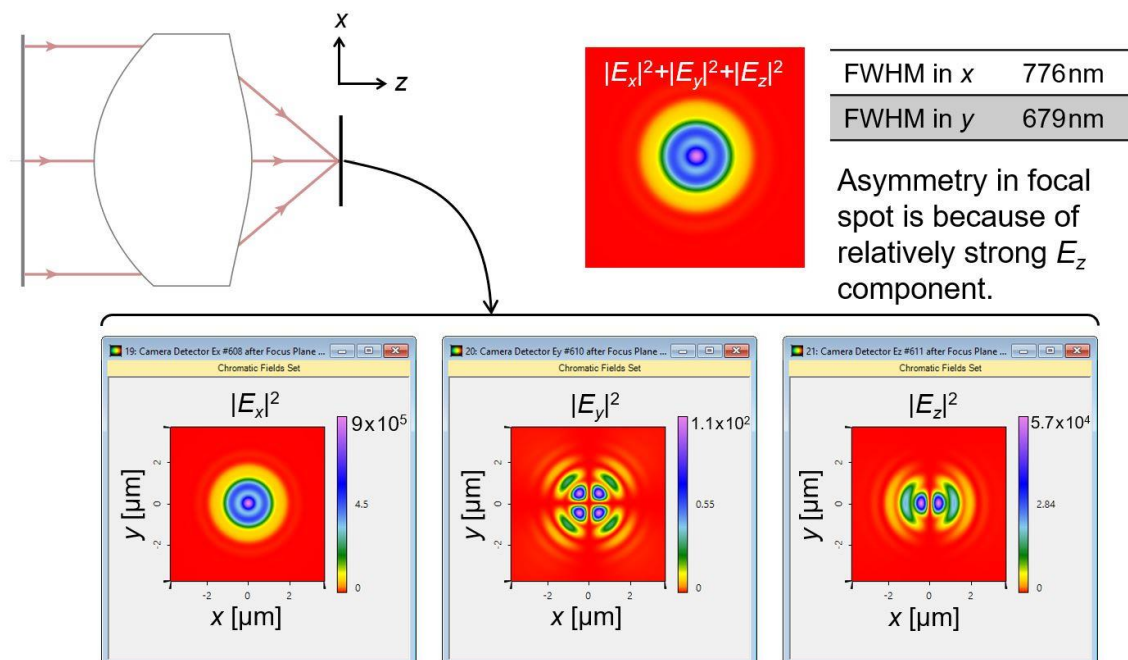
非球面レンズ後側の焦点調査



非対称の発散角および非点収差を有するレーザーダイオードは、最初にコリメートされ、次いで集光されます。焦点領域における電磁場の進化を詳細に調査しました。

[詳しくはこちら](#)

高 NA 非球面レンズの焦点領域におけるレーザービームのシミュレーション



直線偏光ビームが高 NA レンズによって集光される場合、焦点スポットは、比較的強い E_z 成分に起因する非対称性を示します。

[詳しくはこちら](#)

☆無償トライアル版、トレーニングのお問い合わせは下記までお知らせください

株式会社プロリンクス

営業部 VirtualLab 担当

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町 17 番地 SIA 神田スクエア 3 階

Tel: 03-5256-2053 / Fax: 03-5256-2272

Email: virtuallab@prolinx.co.jp

URL: <https://www.prolinx.co.jp/virtuallab/>

